



つくしんぼだより 7月号

平成28年6月24日
石原かがやきこども園
体調不良児保育
担当:鈴木・青木

ジメジメとした梅雨の季節は、気分も晴れず、ふさぎ込んでしまうことがあります。晴れた日は積極的に外で遊びましょう。また、今月は待ちに待ったプール開きです。体調を崩さないように、生活リズムを整えましょう。

心臓の音ってどんな音？

保健指導 内科健診の受け方 (ばら組・すずらん組)



6月2日(木)に内科健診が行われるのにあたり、健診で「静かにするのはなぜだろう?」というのを考えたり、感じてもらうため体調不良児保育担当が健診の流れや手作り紙芝居を読んだり、医療用の聴診器を使いお友だちの心臓の音を聞いてもらいました。聴診器から聞こえてくる心臓の音に子ども達はびっくりしたり、不思議そうに首をかしげたり。心臓の音を聞いて静かにすることの大切さに気づいてくれました。良く聞こえるように静かにする、挨拶やお名前を言うなども勉強して当日、緊張している子もいましたが、練習したとおり上手にできました。

夏に多い感染症

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1~4日くらいで解熱します。



ウイルス感染症によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

咽頭結膜熱 (プール熱)

プールで感染することもあり高熱が3~5日くらい続き、喉の痛み目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよいものを食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよいものを食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し普段より多く目やにや涙がでます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。

出席停止の病気に罹った場合は、登園許可がおりたら治癒証明書を提出して登園してください。また、熱等がなくても普段の子どもの様子が異なるときは無理をせずに休みましょう。

予防接種 MR(麻しん・風疹混合ワクチン)はお済みですか？

対象児: I期 1歳になったらすぐ II期 年長児 (小学校入学前の1年間)

麻しんウイルス及び風疹ウイルスを弱毒化してつくったワクチンです。

1歳から2歳の間麻しん又は風疹にかかる可能性が高いので1歳になったらなるべく早く1期の予防接種を受けましょう。

麻しんワクチンも風疹ワクチンも1回の接種で95%以上の子どもは、免疫を得ることができますが、つき損ねた場合の用心と、年数がたつて免疫が下がってくることを防ぐ目的で、2回(2期)の接種がおこなわれるようになりました。

歯科受診のすすめ

6月23日(木)歯科健診が行われました。健診結果、受診のすすめになった方は、早めに歯科受診をしましょう。受診後は、治療報告書を園の方に提出して下さい。

つくしんぼ利用状況
今月の感染症情報

けが 8名
流行性角結膜炎 1名
腹痛 2名
発熱 1名
様子見 2名